

子ども食堂開設支援事業について

1 目的

本市では、ひとり親家庭や共働き家庭など仕事等の理由で保護者の帰宅が遅くなるなど、ニーズのある家庭の子どもであれば誰でも利用でき、子どもの孤食を防止し、安心感や幸福感を与える居場所を提供するため、平成28年9月からモデル事業として市内2ヶ所の市民センターで子ども食堂を実施してきた（平成30年4月から民間団体に運営を移行）。

今後は、これらを運営する中で得られた経験やノウハウを活かしながら、地域や民間団体を主体とした子ども食堂の活動が、継続した取組みとしてさらに広がっていくよう、きめ細かくサポートしていく。

2 モデル事業の概要

平成28年9月から八幡東区の尾倉市民センターと小倉北区の日明市民センターで、モデル事業として子ども食堂を実施（平成30年4月から民間団体に運営を移行）。

(1) 対象者

仕事等で保護者の帰宅が遅くなる家庭等の小・中学生

(2) 事業内容

- ① 子どもたちと共に調理し、食卓を囲みながら温かい食事を提供
- ② 学習習慣の定着などの学習支援
- ③ 基本的な生活習慣の習得の支援や生活指導

(3) 実施場所・頻度・時間

- 尾倉市民センター 「尾倉っ子ホーム」
毎週水曜日 17時～21時（迎えは20時30分まで）
 - 日明市民センター 「日明げんきもりもりハウス」
毎週木曜日 17時～21時（迎えは20時30分まで）
- ※ ともに祝祭日および年末年始、市民センター行事日は休み

(4) 参加費

無 料

(5) 委託契約団体

尾倉：「NPO法人福岡県高齢者・障がい者支援機構」
「一般社団法人 コミュニティシンクタンク北九州」
「NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン」の共同事業体

日明：「社会福祉法人グリーンコープ」
「グリーンコープ生協ふくおか」の共同事業体

(6) 事業費 (委託料)

5,000千円/年 (目安: 1ヵ所2,500千円)

※ 厚生労働省の「ひとり親家庭等生活向上事業 実施要綱」に基づく国庫補助(1/2)を活用して実施。

3 モデル事業の実績

○ 参加者数 (H28: H28年9月~29年3月 H29: H29年4月~H30年3月)

		尾 倉		日 明	
		(H28)	(H29)	(H28)	(H29)
開催回数		22回	46回	24回	46回
登録者数		33名	35名	25名	30名
参加者数	平均	20名	22名	19名	20名
	延べ	433名	978名	457名	899名
ボランティア参加者数	平均	10名	19名	8名	17名
	延べ	228名	857名	188名	792名

4 利用者、ボランティア等の主な意見

【保護者】

- 子どもが自ら宿題をするようになった。
- 子どもが嫌いなものを食べるようになった。家でも作りたいので、食事の献立表が欲しい。作り方を教えて欲しい。
- 多くの大人と一緒に食事が出来て、とてもありがたい取り組みだと思う。
- 大学生とのコミュニケーションがとても楽しいと子どもが喜んでいる。

【こども】

- 大学生のお兄さんやお姉さんが話しをしてくれるので楽しい。
- みそ汁が作れるようになってうれしい

【ボランティア等】

- 下級生の面倒を見る上級生が増えた。
- 当初に比べ「有難う」をいえるようになった子どもが増えた。

5 市内の民間主体の子ども食堂の状況 (H30.4.1 現在)

○ 既存の子ども食堂と今夏までに開設予定の子ども食堂

	門 司	小倉北	小倉南	若 松	八幡東	八幡西	計(ヵ所)
既 存	1	2	-	1	2	2	8
開設予定	1	3	1	-	-	1	6
合 計	2	5	1	1	2	3	14

6 平成30年度の取組み

地域や民間団体を主体とした子ども食堂が市内に広がるよう、下記の事業を中心に実施する。

(1) 子ども食堂ネットワーク北九州（平成29年度～）

① 事業内容

○ 子ども食堂に関する情報提供や意見交換（年3回程度）

ボランティアの受け入れや食材の調達方法、食物アレルギーなど食の安全確保、国の助成金に関する情報などについて、情報提供や意見交換を実施

○ 衛生管理に関する研修等（年3回程度）

運営スタッフに対して、市の管理栄養士等による食中毒や衛生管理に関する研修会を実施

○ 行政団体等との対応

保健所や教育委員会など行政機関との調整、視察の対応など

○ ボランティアや寄付関係

ボランティアの募集や配置、寄付金や寄付食材の募集や管理、分配など

② 参加者

子ども食堂運営団体、地域団体、社会福祉法人、企業、大学、NPO法人、行政など

③ 事業費（委託料）

1,000千円

④ 平成29年度の開催実績

名 称	時 期	場 所	参加者数	内 容
キックオフ式典	29年8月	戸畑区	約100名	事例発表・意見交換会
研修会	29年11月	戸畑区	約50名	研修会・意見交換会
市民・企業向け フォーラム	30年2月	八幡西区	約150名	活動報告 パネルディスカッション

(2) コーディネーターの配置 (平成30年度～)

① 事業内容

子ども食堂の開設・運営に関する情報の収集・提供、相談対応・助言、助成金の申請などの各種サポート

② 配置人数

2名

〔 担当エリア : 門司・小倉北・小倉南 (1名) 〕
〔 若松・八幡東・八幡西・戸畑 (1名) 〕

③ 事業費 (委託料)

2,000千円

(3) 子ども食堂開設支援事業補助金

① ハード面 (施設整備・備品購入等) (平成29年度～)

子ども食堂の開設時等に必要な費用を補助する。

○ 対象 : 7カ所

○ 事業費 : 1,400千円 (1ヶ所 : 上限200千円)

○ 内容

- ・ 施設の修繕・改修費用、備品の購入、開催周知に関する広告料や印刷料などにかかった費用の2/3を助成
- ・ 申請は1団体1回のみ

② ソフト面 (食材費・交通費・保険料等) (平成30年度～)

○ 対象 : 14カ所

○ 事業費 : 2,800千円 (1ヶ所 : 上限200千円)

○ 内容

※ 内容については、今後、関係部局と協議を行う。